

北海道家庭教育サポート企業等制度協定締結

町内3企業が、企業等における家庭教育の充実に向けた職場環境づくりの取組を推進することを目的とする、「北海道家庭教育サポート企業等制度」に賛同し、協定書にサインをしました。

この制度は、北海道教育委員会教育長が、家庭教育を支援するための職場環境づくりに取り組む企業等と締結し、相互に協力して北海道の家庭教育の推進を図ることを目的としています。

協定を締結した企業は、保護者である従業員の子育てを支援する職場環境づくりに自主的に取り組み、職場見学や職場体験の実施、地域行事への協力・支援、保護者である従業員の学校行事への参加促進などを行います。協定書の締結には空知教育局の小山茂樹局長が、3月2日に妻神工業株式会社、資源サービス株式会社、翌日の3日に妹背牛温泉ペペルを訪れ、それぞれ協定を締結しました。

今後の取組み

家庭教育の推進や子育てを支援するための環境づくりや、子どもが参加する地域の行事やレクリエーションに対して、従業員が指導者又は運営者等として積極的に取組んで参ります。

さらに、従業員に対して、「道民家庭の日」の普及啓発の取組を進めて参ります。協定書を手し、固い握手を交わす小山局長（写真左）と天間代表取締役。



妻神工業株式会社

家庭教育の推進や子育てを支援するための環境づくりの取組を進め、職場見学や職場体験を行い、働くことの意義を理解する場を提供する取組を進めて参ります。

さらに、従業員に対して、「道民家庭の日」の普及啓発の取組を進めて参ります。

協定書を手し、固い握手を交わす小山局長（写真左）と橋本代表取締役。



資源サービス株式会社

近隣の小中学校及び高等養護学校の職場体験を受け入れ、働くことの大切さを理解する場を提供する取組を進め、子どもを持つ従業員が、学校行事に参加するための有給休暇等を優先的に取得できるように配慮して参ります。

さらに、従業員に対して、「道民家庭の日」の普及啓発の取組を進めて参ります。

協定書を手し、笑顔の小山局長（写真右）と寺崎代表取締役。



妹背牛温泉ペペル

平成28年度定期監査報告

代表監査委員 高橋 久夫
監査委員 広田 毅

【対象】

平成28年度（平成28年12月末現在）執行の町長部局のうち住民課住民グループ、健康福祉課健康グループ、保育グループ、農政課農政グループ、建設課建設グループ及び教育委員会事務局に関する事務。

【期間】

平成29年1月30日～2月9日までの9日間。

【方法】

平成28年度における事務の執行が、関係法令、条例、規則等に基づき、公正不偏で計画的かつ効率的に行われているかについて、定期監査資料等の提出を求め、必要に応じて関係職員から説明を受けながら監査を実施した。

【結果】

監査の結果、事務事業の執行については、おおむね適正に処理されていると認められた。しかし、一部の事務については、改善の必要性が見受けられ、特定健診における受診率の向上を求めることをはじめ、事務事業の検討や改善など数点について指摘した。